

令和元年度 収支予算書

令和元年5月1日から令和2年4月30日まで

(正味財産増減計算方式)

(単位:円)

科 目	令和元年度 予算額 ①	平成30年度 予算額 ②	増減 ① - ②
一般正味財産の部			
I 経常増減の部			
1. 経常収益			
① 受取会費	[115,595,090]	[112,057,240]	[3,537,850]
② 受取運営金	[6,740,000]	[7,776,000]	[△ 1,036,000]
③ 事業収益	[1,200,000]	[150,000]	[1,050,000]
④ 雑収益	[226,630]	[197,760]	[28,870]
経常収益計	123,761,720	120,181,000	3,580,720
2. 経常費用			
① 事業費	[79,479,000]	[80,542,000]	[△ 1,063,000]
② 管理費	[43,969,000]	[44,609,000]	[△ 640,000]
経常費用計	123,448,000	125,151,000	△ 1,703,000
当期経常増減額	313,720	△ 4,970,000	5,283,720
II 経常外増減の部			
1. 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2. 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	313,720	△ 4,970,000	5,283,720
一般正味財産期首残高	89,556,828	93,311,335	△ 3,754,507
一般正味財産期末残高	89,870,548	88,341,335	1,529,213
正味財産期末残高	89,870,548	88,341,335	1,529,213

(注1) この正味財産増減計算方式については「公益法人会計基準」の運用指針(平成20年4月11日(平成21年10月16日改正)内閣府公益認定等委員会)に示された正味財産増減計算書の様式に基づき作成している。

(注2) 事業費と管理費の共通費用(※)のうち本部会計においては、各勘定科目の支出総額を合理的な基準によって配賦している。